



アプリのこと



身近な秋を探しに♪



まだまだ暑い日が続きますが、日ごとに秋の気配を感じられる今日この頃。皆さんにとって「秋」とはどんなイメージですか？さんま、ぶどう、芋煮会、紅葉など様々。今年もたくさん秋を楽しみます☆（記：櫻井）

スニユム ソクモ!

※マレーシア語で「いつも笑顔で」の意味

まだまだ先の見えないコロナ禍が続いています。リモートで仕事をしているという方も増えていらっしゃるのではないのでしょうか。リモートで作業するためには、パソコン等の電子機器が欠かせません。実は、しょうがいのある方と、電子機器の相性は、とても良く、これまでもさまざまなものが開発されてきました。多様な機器を活用することで、利用者さんが支援者を介さずに「自分でできる」ことが増えるのは、私たち支援者にとってもうれしいことです。9月1日に宮城教育大学の寺本淳志先生をお招きし、「視線入力装置を使った活動について」というタイトルで研修をしていただきました。“視線入力装置”は、パソコンを操作するのにマウスではなく“視線”で操作する機器です。身体を動かすのが難しい方が、視線を用いて、パソコンを操作し、ゲームをしたり絵を描いたり音を奏でたり、さまざまな活動ができます。コミュニケーションの手段としての機器は、視線以外にもわずかな動きを察知できる利用者さんが主役になり、周りも一緒にワイワイ楽しめるのでは…利用者さんの生活が豊かになる可能性が感じられる研修でした。遅ればせながら、アプリでもチャレンジしたいです！（記 加藤裕絵）

社会福祉士実習を終えて・・・

7月4日から約一か月間、つどいの家・アプリにて実習をさせていただきました、東北福祉大学の山本結実です。この度は貴重な経験をさせていただき、誠にありがとうございました。活動の中で利用者さんや職員の皆様のたくさんの笑顔に触れることができ、とても温かな気持ちで実習を行うことができました。

実習中は主にバジルグループでの活動に参加させていただき、利用者さんと様々なコミュニケーションを行わせていただきました。初めのうちは緊張もあり、利用者さんと積極的に関わることができずどうするべきかと悩んでいたのですが、日数を重ねていくうちに皆様の温かさをたくさん感じて緊張もほぐれていきました。利用者さんが私の言葉に笑顔を見せてくださった時や、私を頼って声をかけてくださったことが実習中のやりがいとなりました。一緒にお昼を食べたいとおっしゃっていただいたときは本当に嬉しかったです。

このようなご時世の中、実習生として受け入れてくださり本当にありがとうございました。学んだこと、感じたことが非常に多くあり、一つ一つを大切に学びに活かしていきたいと考えています。職員の皆様や利用者の皆様、ご家族の皆様には大変お世話になりました。これからもつどいの家・アプリの益々のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

（ 記：実習生 山本結実 ）



10周年記念！みんなのアプリ

7月8日に保護者が企画したアプリ開所10周年を記念した歌「みんなのアプリ」を歌う会を開きました。

この歌の歌詞は1～6番まであり、アプリに通所している利用者と職員で普段のアプリの賑やかな様子や笑顔溢れる活動の様子をイメージできるように考えて作られています。毎日、おいしい給食を提供してくれている厨房の様子もフレーズの中に入れ、アプリの縁の下の力持ちをアピールしています。

そして、みんなの思いを込めた歌詞を最大限に表現できるよう、元教員の宮本さんが軽快なリズムから始まる明るい雰囲気作曲をして下さいました。

「みんなのアプリ」を歌う会では、作曲して下さった宮本さんを招いて、職員が演奏するピアノやフルートに合わせて利用者は楽器を持ち、様々な音色を響かせています。そこへ、利用者、職員、ご家族も一緒に歌にメッセージを乗せ、大合唱しました。

これからも様々な場面で「みんなのアプリ」をお披露目する機会や、広報活動にもどんどん活用して一人でも多くの方に、口ずさんでもらえるようアプリソングを普及していきます。

(記：鈴木)



強度行動障害研修



7月に強度行動障害支援者養成研修を受講させていただきました。

研修では、強度行動障害のある人への支援の基本的な考え方・捉え方、具体的な支援の事例を学びました。強度行動障害は先天的な障害ではなく、障害の特性と本人を取り巻く環境にズレがあり、その中で感じている苦しさを上手く周囲に伝えることができない状況を作り出しているということです。強度行動障害のある方は「困った人」ではなく「困っている人」という認識がとても大切だと感じました。

実際に、私たち支援者は障害の特性やその人が抱えている「困り感」を理解することが重要であることを学びました。そのためにもアセスメントが重要で、『チーム』を意識していくことによって様々な人の視点から新たな発見に繋がっていく。さらに本人を知っていくきっかけになるため、チーム内でも話しやすい雰囲気作りを日頃から行なっていくことが大切だと感じました。

(記：菊地)



ハホ山ベネーランド!

カモミールグループは、一日外出でベネーランドへ行ってきました！当日は暑すぎず遊園地を回るには絶好のコンディションで、ジェットコースターやメリーゴーランドなど時間いっぱいアトラクションに乗ることができました。スピード感到怖がったり、驚いたりしながら、顔が真っ赤になるほど声を上げて笑っていました！

普段の活動時とはまた違った利用者の様子を見ることができ、素敵な時間を過ごすことができたと感じています。

今後も感染対策を十分に行いながら利用者と一緒に楽しくいろいろな活動を行っていきたいです！ (記：阿部)



万華鏡美術館

ミントグループは7月19日に仙台万華鏡美術館へクレソン・ジャスミングループの利用者と一緒に行ってきました！

美術館の職員の方に案内していただきながら館内を回り、様々な作品を見ることができました。

人や動物の形の万華鏡、音が出る万華鏡を不思議そうに見つめ、普段見ることのない万華鏡に皆さん集中しています。

このコロナ禍の中でこのような外出活動は貴重な体験で、私や参加した利用者は楽しく過ごすことができました。また機会があればぜひ、訪れたいと思います。(記：岩槻)



バジルの1日外出

7月19日に1日外出で川崎方面に行って来ました。コロナ禍でもあるので「はぴハウス川崎」で早めの昼食にしました。この「はぴハウス」は、社会福祉法人臥牛三敬会レインボー川崎で運営されています。シンプルな建物で突き出た煙突が特徴的で、店内は本格的なピザ窯があって、海鮮明太や石鍋パスタ、ナポリタンなど豊富なメニューを提供しています。

私たちは、どれもおいしそうなメニューの中から選ぶのに時間が掛かりましたが、それぞれ食べたいものを選びました。全員、完食し「美味しい！また来たい。ピザも食べたい！」と満足感で一杯でした。

食後は天候が悪くなり、予定を変更して「秋保里センター」に行き七夕飾りを見学しました。そこにはたくさんの飾りが展示しており、織姫と彦星が仲良く楽しんでいる空間みたいで、惹き込まれました！

皆さんは「楽しかった！」とニコニコ笑顔を見せて素敵な1日を過ごしました。

(記：遊佐)



クレジャスの日常...

クレソン・ジャスミンは主に外出活動を行っています。活動場所は秋保方面や岩沼方面までと多岐に渡ります。公園内やアスレチックで歩いたり体を動かしたりしています。時には、ボールとラケットを使ってみんなで運動するなど元気に楽しく過ごしています。

アプリでは皆さん、エネルギーに活動しており職員もたくさんの元気をもらっています。

利用者がそれぞれ、自分のペースで過ごせるよう配慮しながら新たな良い表情を引き出せるよう笑顔で楽しく活動していきます！

(記：菊地)



新規ボランティアを募集！！

つどいの家・アプリでは、利用者と日中活動と一緒にして下さるボランティアさんを大募集しています！アプリには運動が好きな人、歌を歌うことが好きな人、外出することが好きな人、お話をすることが好きな人等さまざまな利用者がいます。そんな個性豊かな利用者と一緒に楽しいひとときを過ごしませんか？皆さんとの出会いをととても楽しみにしています。

時間帯は、10時から15時30分ですが、午前中だけ、午後だけでも構いません。興味のある方は1度、アプリへ見学にいらしてください。お待ちしております！



連絡先 つどいの家・アプリ

TEL : 022 (743) 1882

担当 : 山添

捨て布を募集しています！

清掃などで使用する布が少ないため、ご家庭で使用しなくなったタオル類を募集しています！未使用のものでも、使用したものでも構いません。

ご協力をお願いいたします！！

例) タオルケット、フェイスタオル、Tシャツ

捨て布は、車椅子のタイヤを拭く際や掃除等で使用させていただいています！



編集後記



秋の風が心地よくなってきましたね。私事ではありますが、つどいの家・アプリを離れることになりました。新たな環境に行くことは不安な気持ちがありますが、ポジティブな気持ちで頑張っていきたいと思えます！
(記 : 小名木)